

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年2月7日

事業所名 児童発達支援センターおひさま 保護者等数(児童数) 20 回収数 20 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1				国の基準に基づきお一人に合わせた面積を確保しておりますが、お気づきの事がありましたらいつでもお話しください。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20					今後も継続して参ります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	3				分かりやすく構造化された環境については、見通しを持てるよう、活動の順序などを絵カードや文字で示したり、朝の流れを固定して「できた!」という成功体験が多く重ねられるよう工夫しております。お気づきの事がございましたらお知らせください。バリアフリー化については、車いすを利用される方が来られてもいように出入口の配慮をしています。また、室内はバリアフリーになっています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20					
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	20					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19			1		個別支援計画を作成する際は、発達支援・家族支援・地域支援を総合的に鑑みて立案しており、個別支援計画についての話し合いをする際にもご説明をさせていただいております。ガイドラインをいつでもご覧になれるように配置しておりますのでご参照ください。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	20					
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	20					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	6	0	2		ご意見の結果を31年2月2日の家族会の際にお伺いいたしました。園での併行通園の方、未就園の方それぞれいらっしゃいますが、個々の発達段階に応じ、今まで通り自然な形で交流の活動を続けて欲しいとの事でした。
10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20						

保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	19			1	ガイドラインの事についてよく分からないというご意見と賜ります。家族会の際にもお示しいたしましたが、いつでもご覧になれるように配置しておりますのでご参照ください。個別支援計画は説明し、ご同意をいただいております。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	17	1		2	ペアレントプログラムを毎年実施しておりますが、お子様が自分の気持ちを伝えられる頃が保護者の方も取り組みやすいので、年長児さん以上就学児さんの保護者にお声がけさせていただいております。ですが、ご興味があればご相談ください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	1			
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20				
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20				
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20				
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20				
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	4			毎月のお便り「おひさま」を通して行事のお知らせやエピソードを掲載させていただいております。自己評価につきましても家族会にてご報告させていただいております。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20				
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20			
21		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20				いつも「今日の活動は何？」と聞いてきて楽しみにしています。「今日はおひさま？」と、毎日楽しみにしているようです。活動など充実していて良いと思います。
	23	事業所の支援に満足しているか	20				

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。